

市民アンケートの概要

1. 目的

新ごみ処理施設に関して広く市民のご意見を聞くため、アンケートを実施し、これを検討委員会で施設整備基本計画に反映いたします。アンケートの調査項目・内容は、検討委員会でいただいたご意見を踏まえて決定します。

2. 実施時期

平成28年4月（予定） ※配布から締切までは2週間程度を想定

3. 調査対象

市民：2,000人（20歳以上の市民・小学校区単位から無作為抽出）

4. 調査方法

郵送により配布・回収を行います。（礼状兼督促状の送付は行いません。）

5. 調査項目

1 ごみ処理施設へのイメージについて

【主旨】ごみ処理施設に対して市民がどのようなイメージを持っているかをお聞きするための設問です。ごみ処理施設を訪れたことの有無（また宝塚市クリーンセンターを訪れたことの有無）によって、イメージに違いがあるかを調べます。

2 新しいごみ処理施設に求めるもの

(1) 新施設で重視するもの・期待するものについて

【主旨】ごみ処理施設が持つ様々な側面のうち、市民から重視・期待されるものがあるかをお聞きするための設問です。異なる2つの側面を重視する場合が想定されるため、上位2つに○を付けていただくようにしています。

(2) 環境保全に関する基準について

【主旨】ごみ処理施設が持つ側面のうち特に「環境保全性」について、市民が期待するレベルがどのぐらいかをお聞きするための設問です。

環境対策を重視すると、設備のインシヤルコストや薬品等ランニングコストが大きくなる傾向があるため、コストとのバランスの中で最も考えに近いものに○を付けていただくようにしています。

(3) エネルギー利用とリサイクルについて

【主旨】ごみ処理施設が持つ側面のうち特に「エネルギー利用」と「リサイクル」について、市民がどちらをより重視するのをお聞きするための設問です。

近年、ごみ処理施設では、ごみを燃やすことで発電を行う「ごみ発電」の性能が飛躍的に進歩しています。分別・リサイクルを推し進めるのがよいか、燃やすことでエネルギー利用を進めるのがよいかをお聞きします。

(4) 付属的な機能について

【主旨】 ごみ処理施設が持つ側面のうち特に「付属的な機能」について、市民から期待されるものが何かをお聞きするための設問です。異なる2つの機能を期待する場合が想定されるため、上位2つに○を付けていただくようにしています。

(5) 整備用地について

【主旨】 ごみ処理施設の「場所」について、市民がどのような条件を重視してほしいかをお聞きするための設問です。異なる2つの条件を重視する場合が想定されるため、上位2つに○を付けていただくようにしています。

3 ごみの分別・収集について

(1) 現在のごみの分別・収集について

【主旨】 宝塚市の現在のごみ分別・収集について、主に分別区分の数、及び収集頻度に対して市民がどのように考えているかをお聞きする設問です。

(2) 家庭でのごみの処分方法について

【主旨】 具体的な品目について、市民がどのような捨て方をしているかをお聞きする設問です。新ごみ処理施設の整備だけではなく、今後の啓発にも活用することを目的とした設問です。

主に、資源化可能なもの（紙・布、プラスチック製容器包装等）、及びごみ処理施設で処理できないもの（釣り用おもり、ボタン型電池等）について、どのように処分しているかをお聞きします。

また、リサイクル施設で資源化を行う際に、付いたままになっていると処理・資源化に支障をきたす「キャップ」や「汚れ」について、どのようにして捨てているかをお聞きします。

(3) 危険物・処理困難物について

【主旨】 宝塚市クリーンセンターで現在処理できない危険物・処理困難物について、廃棄に困ったことがある（家庭内に滞留しやすい）ごみが何かをお聞きする設問です。なお、この設問は、啓発も目的としています。

4 あなたご自身について（回答者の属性）

【主旨】 回答者の属性についてお聞きする設問です。

※ アンケートの最後に、自由に意見を記入いただける欄を設けています。